

## 「先使用権制度」の活用に向けて

# 5年間押し放題のタイムスタンプソリューションを導入



1946年の創業以来、電線事業をはじめとし、産業発展の基盤となる大切なライフラインを支える北日本電線株式会社（宮城県仙台市）。知的財産防衛の有効な手段である先使用権制度の活用に向けて、アイ・オー・データ機器のタイムスタンプソリューション「eviDaemon」組み込み済み2ドライブアプライアンスBOX APX-TSFI/5Pを導入。選定に至るまでの背景と利用状況を研究管理室の三浦俊範（みうらとしのり）様にお話を伺いました。



導入商品  
タイムスタンプソリューション  
「eviDaemon」組み込み済み  
2ドライブアプライアンスBOX  
APX-TSFI/5P

## 秘匿化された資料の証拠力を高めるタイムスタンプ

近年、産業構造や社会全体が変化していく中、戦略的な知財管理の重要性が高まっており、特許出願・公開での「権利化」や「公知化」以外にも先使用権の証拠確保による「秘匿化」が重要視されてきています。当社は、今まで、防衛を目的とした特許出願がほとんどでした。特許出願は有効ですが、費用もかかり、発明内容が公開されるというデメリットもあります。また、全ての技術やノウハウを特許出願できるわけではありません。そのような背景の中、特許出願以外の知財防衛力＝秘匿化も必要だという思いが強くなってきました。秘匿化は発明を出願しないため、ノウハウが公開されない、また特許出願費用がかからないことがメリットですが、秘匿化したノウハウを用いた製品に対して他社から特許権侵害の警告を受けた場合、対抗し難いという課題がありました。その課題をクリアするために第三者的な証明が必要です。その証明と「秘匿化」された資料の証拠力を高める存在として「タイムスタンプ」を知り、導入に向けて情報を集めていた際、アイ・オー・データ機器のタイムスタンプソリューション（「eviDaemon」組み込み済み2ドライブアプライアンスBOX「APX-TSFI/5P」）の存在を知り、導入に至りました。



研究管理室 三浦俊範 様

## 5年間タイムスタンプ押し放題。

## 設置・運用が簡単なアイ・オー・データのタイムスタンプソリューション

同商品に決定した理由は、まず利用者数やスタンプ数に関係なく、5年間タイムスタンプ押し放題というのが大きな決め手の一つです。5年間、様々な技術やノウハウ資料には、とにかくタイムスタンプを付与すれば良いので、利用は効率的かつスムーズです。初期費用は必要ですが、押し放題であることを踏まえて1ヶ月換算すると十分安価です。また、運用も非常に簡単で、指定のフォルダーにファイルをドラッグ&ドロップで入れさえすれば、後は自動的にタイムスタンプが付与されます。設置が簡単なことも選択理由の一つでした。既存のシステムに変更や影響を与えることなく、インターネット環境があるルーターと接続し設定するだけで利用できること、また、PC一台ごとにソフトをインストールする必要がなく、アクセス権限があれば、どのPCからも利用できることなど運用面の良さが挙げられます。上司からも「初期費用のことだけを考えず、運用しやすいものを選択するように」と背中を押してもらったことも有り、導入することができました。



裏面へ続く



### 北日本電線株式会社 様

「社会の繁栄に貢献する価値の創造」を経営理念に、大切なインフラを支える「電線事業」、融雪や床暖房で暮らしを安全・快適にする「ヒーティング事業」、産業をささえアシストする「エンジニアリング事業」、最先端技術で社会貢献を果たす「光ファイバ事業」の4つの事業を主体として大切なライフラインを担っている。

◎所在地：宮城県仙台市太白区鉤取字向原前6番2号 ◎設立：1946年7月 ◎ウェブサイト：<https://www.kitaniti-td.co.jp/>



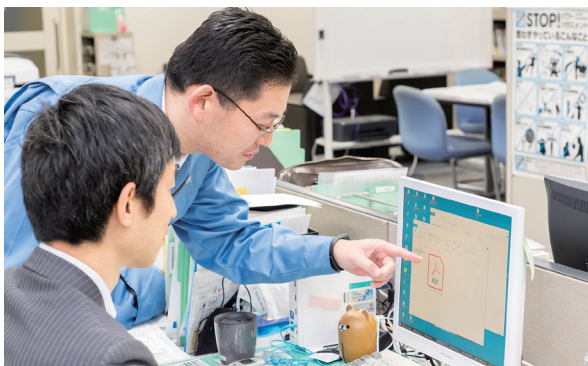


## 確定日付との比較。書類の電子化も考慮しタイムスタンプを選択

もちろん他の方法とも比較しました。例えば公証人役場での確定日付取得という方法は特許庁の小冊子にも掲載されていますし、確かなものであることは間違いありません。ただ実務的なことを考えれば、公証人役場までの往復と手続きの手間や、また、タイムスタンプのように扱いが容易ではなく、どの技術にどの段階で確定日付を取得するのかなど考慮しないとけないことが多くあります。今回の目的は今まで当社が持ち得なかった知財防衛の強化で、さらに書類が電子化していることを考慮しても、タイムスタンプの採用は自然な流れでした。



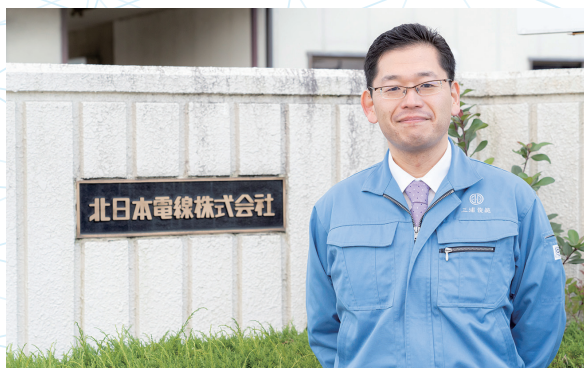
## 時系列の整理かつ第三者的証明ができるタイムスタンプ 先使用权制度を活用した知財戦略で防衛力を底上げ



各事業部から様々な研究テーマや技術資料が私のところに集まってきています。検討段階の資料でもタイムスタンプを押すことで時系列の整理かつ第三者的証明ができることは心強いです。先使用权制度の活用は、当社全体の知財管理水準や防衛力の底上げに繋がると考えています。もちろん、全ての発明の保護を先使用权確保だけで済ませるということは考えていません。当社は毎年、数件の特許出願をしていますが、特許出願は開発者、技術者のモチベーションにも繋がっており、引き続き弁理士の先生方とも連携をとり、出願すべき発明は出願していきたいと考えています。先使用权制度の利用と特許出願、双方を活用した知財戦略で、会社の発展に貢献していきたいと思っています。

## 動作状態を管理するアイ・オー独自のNarSuSも便利

導入前は知らなかったのですが、製品の動作状態を管理するNarSuSというサービスもとても便利で、助かっています。動作状況を常に監視して、動作が怪しいところやアップデートも通知してくれるので楽です。現在、タイムスタンプは限られた事業部での導入ですが、将来的には全社運用を目指していきたいと考えています。本商品のように便利なサービスを取り入れることで、手間を増やさず、業務品質を向上できれば、それに越したことはありません。さらに運用を深め、戦略的に活用できるようにしていきたいと思っています。



### 【法人各種お問い合わせ】

下記Web サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。  
<https://www.iodata.jp/contact/>



進化する明日へ Continue thinking

株式会社 アイ・オー・データ機器

ホームページ <https://www.iodata.jp/>